

月刊 かわごえ環境ネット

2017年2月号 No.124

<http://kawagoekankyo.net>

2017年2月3日発行 編集・発行：かわごえ環境ネット

【川越市と共催】2月25日（土） 「第15回かわごえ環境フォーラム」



第15回
かわごえ
環境フォーラム

期日:2017年2月25日(土)
場所:ウエスタ川越

午前9:30-12:00
環境活動報告会
場所:市民会館2階(12:00)
定員:100名(予約不要、参加無料)

午後13:30-16:30
川越市環境行動計画策定記念講演会
場所:多目的ホールC・D(1階)
定員:200名(予約不要、参加無料)

基調講演
『川越の魅力を知る-雑木林からの発信』
講師:原村政樹氏(映画監督)

主催:かわごえ環境ネット、川越市
協賛:カワゴエエスエス、川越市環境教育センター、川越市環境教育センター、川越市環境教育センター、川越市環境教育センター

9:30-12:00 環境活動報告会、13:30-16:30 川越市環境行動計画策定記念講演会（詳細7面）

【後援】2月18日（土）「田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト全国集会 in 川越」



このイベントは、ラムサール条約が採択された2月2日を祝う「世界湿地の日」参加イベントです

田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト
全国集会 in 川越

『生きもの育み雁の舞う里山・街づくり』
～かわごえ里山2017田んぼフォーラム～

2/18 sat.
▶ 9:15～12:30
▶ 13:00～17:00
▶ 17:00～18:00

ウエスタ川越
川越駅西口より徒歩5分

参加無料
(エクスカーションは
実費1,000円が必要です)

日時/2月18日(土) 9:15～18:00
会場/ウエスタ川越 埼玉県川越市新宿町1-17-17 TEL049-249-3777
地図: <http://www.westa-kawago.jp/access/>

第1部 エクスカーション 9:15～12:30 小江戸川越・里山などの見学
◆参加費:1000円(弁当及びまつり会館入場料など) ◆先着30名(要申込み)
◆集合場所:ウエスタ川越前広場棟 (詳細は参加者へ直接通知します)

第2部 田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト全国集会 in 川越
13:00～17:00
◆参加無料 ◆会場:ウエスタ川越 (活動室1-2)

第3部 ポスターセッション
17:00～18:00

主催:ラムサールネットワーク日本/かわごえ里山イニシアチブ
後援:川越市、かわごえ環境ネット、埼玉農協
協力:高梨農園、株式会社カワゴエエスエス、東京大学総合情報学系小瀬研究室、
株DGCテクノロジー、株式会社エス・エス・結の蔵(金子商店)、ハルシステム埼玉、食楽風土、
民間稲作研究所、埼玉農生系保護協会
※本、この全国集会は「かわごえ里山2017田んぼフォーラム」を兼ねて開催しています。

9:15-12:30 エクスカーション(要申込)、13:00-17:00 全国集会、ポスターセッション（詳細8面）

目次

| | | |
|-----|-------------------------------------|-------|
| コラム | 私のエコ体験 (8) 自然を楽しむ最終章の人生 | 2-3 |
| | 川越の自然を訪ねて (50) 川越のスプリングエフェメラル | 3-4 |
| 報告 | 会員・地域・流域の活動 (2 題) | 4-5 |
| | 理事会・専門委員会 (4 題) | 5-7 |
| 予告 | かわごえ環境ネットの主催・出展・関連行事 (5 題) | 7-10 |
| | 会員・関係団体の主催・関連行事 (7 件) | 10-12 |
| | 広報委員会からのおしらせ | 12-13 |
| | イベントカレンダー (2月5日～3月29日) | 14 |

【コラム】私のエコ体験（8）自然を楽しむ最終章の人生

今年 80 歳を迎える人生。現在取り組んでいるのが、野菜作りと、川遊び支援。

なぜだろうか？ 考えてみると小学生の頃に行った畑作業の手伝いと、川遊びの復活のように思えます。

私が育った年代は、終戦後で、食糧不足、遊び用具のない時代でした。途中の学生時代、会社生活時代は全く関係ありませんでしたが、なぜか定年後は、自然に野菜作りと川に関する活動に興味をもつようになりました。

定年後、まず取り組んだのが、大勢の仲間と EM ぼかし作りによる生ごみの堆肥化、それを畑に投入しての野菜作り。その後川越市北公民館での「有機菜園チャレンジ講座」の菜園講座講師。そして修了生たちとの「自然菜園クラブ」の結成。

それが高じて畑を拡大しての無人販売への展開。

川の活動の始まりは、野菜作りの仲間の南小畔川が汚い、ごみが多いとの発言で、日高市との境から 2km ほどの距離を 20 名あまりで清掃したが、数年で終了となりました。

その後、埼玉県で川の再生 100 プランが制定され、河南親水公園（仮称）が 100 プランの 1 か所として整備され、南小畔親水クラブを発足させ、整備をするとともに、霞ヶ関西小・中学校の川遊び・観察会の支援活動となっています。

1. EM ボカシによる生ごみの堆肥化と野菜作り

15 年ほど前に始めたボカシ作りは 10 数名で、農家の納屋で作り、4~5 か月ぐらい熟成させ、各人が持ち帰り、川越市でも補助金を交付している EM 用のバケツで、生ごみを入れたバケツにボカシをふりかけて、熟成させて畑に投入して微生物の力を借りて優れた土作りを行います。最近は個人で作る人も多くなり、私もその一人です。土は、年々良くなっています。

2. 有機菜園チャレンジ講座

2009（平成 21）年 2 月より、北公民館主催の講座として 6 年間続けました。その後 1 期生と

5 期生が会を作り、北公民館の登録団体として毎月勉強会をしており、年に 1 度菜園巡りとして各人の畑見学会をしていて、私も会員の一人として、勉強しています。

3. 霞ヶ関西小学校 ボランティア支援

この学校菜園は校庭に隣接していて、80 坪ほどの適切な広さがあり、使いやすい畑です。私も 8 年余り携わっています。各学年が作る野菜が決められていますが、特に 2 年生が主体で、種まき、苗植え等を行い、収穫まで行います。きゅうり、なす、トマト、サツマイモ、ジャガイモ、里芋等は人気野菜です。

校長先生、教頭先生、教務主任、用務員等のみなさんが、本当に積極的に参加していただいています。これらを支えているのが、畑ボランティアの母さん方。在学しているは親の有志が参加しており、減少することがありません。常時 10 数名が登録しており、月に 2~3 回午前中の作業がありますが、毎回、6~7 名の参加があります。

校長先生の参加率も 70%ほどあり、川越市の各小学校に学校菜園があると思いますが、活力ではトップクラスではないかと自負しています。

4. 野菜の無人販売

幸い、実家の畑が草むらになっていたので、数年前から耕して、現在 350 坪ほどの畑で野菜作りを行っており、2015（平成 27）年 7 月より無人販売を始めました。始めるにあたって、顧客がどうか考えてみました。

近所に知人が多い、西後楽会館、やまぶき荘（老人ホーム）への通路である等の条件で十分客層が見込まれると判断して、畑の一角に販売所を作りました。結果は良好で、大半年前中に完売しています。

私の信条は、安い、新鮮、おいしい、体によいをモットーにがんばっています。時々、買っただいた方から、おいしい、本来の味がある等うれしい声も聞いています。

5.南小畔親水クラブ

きっかけは野菜作りの仲間の川が汚い、清掃しようということから始まり、2008（平成20）年8月の埼玉県の水辺再生100プランに参加し、南小畔親水クラブを立ち上げ、今日に至っています。

河南親水公園は、2009（平成21）年3月30日に工事認可され、2010（平成22）年11月に工事完了となり、11月27日に現場披露会を行いました。現在、公園部分の藤蔓、萩の枝の整備を続けています。

南小畔川は、東飯能地域の湧水を集めて、日高市の南側を流れて小河川となり、川越市に流れこんでいます。水は、比較的きれいで川遊びには適しています。数年前から霞ヶ関西小学校4～5年生、2年前から霞ヶ関西中学校1年生が川遊び、生き物調査、自然観察等を行っており、その支援を当クラブで行っています。また、昨年は環境政策課の委託事業、かわごえエコツアーを受託し「川越の川めぐり」を実施しました。

（南小畔親水クラブ 原嶋昇治）



生ごみ堆肥を畑に投入



菜園めぐり



畑ボランティア活動



野菜の無人販売所



藤蔓整理



霞ヶ関西小学校川遊び

【コラム】川越の自然を訪ねて（50）川越のスプリングエフェメラル



アズマイチゲ

スプリングエフェメラル（spring ephemeral）とは、「春の儂きもの」、「春の妖精」などと訳さ

れ、早春まだ他の植物が葉を広げる前に花をつけ、足早に生活サイクルを終える一群の植物を指しています。代表的なものはカタクリでしょうか。他にはフクジュソウ、セツブンソウ、アズマイチゲ、ニリンソウなどが有名です。川越には自生種ではアズマイチゲ、ヤマエンゴサク、イチリンソウ、アマナなどがあります。

アズマイチゲ（東一華、キンポウゲ科）は池辺公園にかなりの群落があります。本来の分布は山地、山麓の日当たりのいい場所ということですから、入間川沿いに下ってきたのかもしれませんが。2008（平成20）年の公園化にあたり専門家が植物調査をしましたが、時期がはずれて

いて記録からはもれていました。工事が始まってから、園芸業者の方が「アズマイチゲがある！」と発見され、その後保護策が講じられました。池辺公園では、本会自然環境部会が開園当初から公園整備課と協働して保全活動を行っており、アズマイチゲは少しずつ増えていっています。ただ、どういうわけか中々、花がつかないのです。昨年の春は2月末に開花しましたが、わずかに数輪でした。その後はたびたび見に行きましたが、葉ばかりが一面に青々と茂っていました。末永く見守っていきたいものです。

池辺公園ではアマナ（甘菜、ユリ科）も増えています。平たい細長い葉を一枚、ツンツンと林床に出しています。その割には大きな花をつけます。3月中旬ころから1か月くらい見られます。曇りや雨のときは花は閉じていますので見るなら太陽が出ている日です。地下に球根を

蓄え、これを食すると甘いというのが名前の由来です。

ヤマエンゴサク（山延故策、ケシ科）は水上公園に小さな群落があります。保護され看板がありますのでわかりやすいです。とても清楚な薄いブルーの細長い花をつけます。例年、3月末から4月上旬の短い間です。これも本来は山地の植物ですので、入間川が運んだのかもしれませんが。ここには近縁のジロボウエンゴサクもあります。

以上紹介しましたスプリングエフェメラルは花が咲き終わると急速に地上から姿を消し、長い眠りに入ります。いち早く太陽光を吸収し栄養を蓄え、退場するのが彼らの生き残り戦略のようです。ぜひ、3月初めから4月初めを狙い目に足をお運びください。（賀登環）



アズマイチゲの群落



アマナ



ヤマエンゴサク

【報告】会員・流域の活動

樹齢 120 年

こもれびの森・里山支援隊（東洋大学小瀬研究室）



樹齢 120 年のヒノキの年輪



途中で幹が折れ二股に分かれていました



1年前のチップからカブトムシ幼虫がいっぱい

1月28日（土）の東洋大学川越キャンパス「こもれびの森」の森林施業では、枯損木の伐採等を実施しました。その中に樹齢120年のヒノキ

がありました。年輪を見ると、120年のこの森の姿が見えてくるようでした。2月19日の活動で今年度の活動が終了となります。（小瀬博之）

「マンホールサミット 2017in 埼玉」1月14日ウエスタ川越で開催---全国から参加者が



広場で各市自慢のマンホール展示



人気の川越市「時の鐘」



田谷堰そばにある下水道記念碑

埼玉県流域下水道50周年を記念して、都市施設の基礎である下水道への関心を高めるイベント「マンホールサミット 2017in 埼玉」が、1月14日（土）、ウエスタ川越の大ホールや広場を会場に開かれました。下水道広報プラットフォーム主催で、各市の特色あるマンホールの蓋を紹介しながら、全国から図柄に興味を持つ人らが多数参加しました。

広場にずらり並べられた「マンホールの蓋」は、図柄を撮影する人ばかりで混み合いました。川越市では「時の鐘」を展示し、来会者にはプログラムとともに同じ図柄の「厚紙のコスター」を配り、PRに努めました。

大ホールでは、市立川越高校のチアダンス部や書道部のパフォーマンスで幕を開け、「宇宙のトイレサイエンス」や「日本のマンホールの魅

力と下水道工事の技術力」などの講演とともに、写真や施設の巨大壁画展示など多彩なプログラムが目白押しでした。

川越市では、水道に先駆けて大正末から昭和にかけて下水道工事が始められました。当時の家庭汚水は、穴を掘って吸い込みで地下にしみこませた時代でした。医師でもあった当時の橋本市長が、他市に先駆けて下水道を建設されました。その先駆的な業績を顕彰する記念碑が、田谷堰そばの児童公園隅にあります。

これからは、施設の維持改良の時代に向かい、下水道への関心が求められます。

(武田侃蔵)

【编者注】下水道広報プラットフォーム：活動報告にも記事があります。ご覧ください。

<http://www.gk-p.jp/report.html>

【報告】理事会・専門委員会

理事会・事業運営委員会

第9回事業運営委員会を13:00-14:30に、第10回理事会を14:30-16:30ごろに川越市役所修養室で開催しました。主な議事は次のとおりです。

①「第15回かわごえ環境フォーラム」について、会場と設備（備品）の借用、「かわごえ環境活動報告集」の編集状況、午前の部「環境活動報告会」のプログラムと発表方法、午後の部「川越市環境行動計画策定記念講演会」のプログラム（順番と内容の変更）、当日のキャスティングの確認、交流会の実施と会場の確保について審議しました。

②「川越市環境行動計画」の修正案について、

「環境に配慮した行動チェックシート」を実施しながら最終確認を行い、内容を決定しました。

③第12期川越市環境審議会委員の推薦依頼が川越市からあり、賀登環副理事長を推薦しました。

④次年度の事業計画について、全体事業の内容を確認しました。全体事業の会計区分を明確にするなどの意見がありました。

⑤会則の改正について提案があり、監事の役割について明記することにしました。今後、5月の総会に向けて会則の改正について順次検討していきます。

⑥前回理事会から個人会員1名が入会、1名が退会し、1月25日現在の会員数は、個人118、民間団体29、事業者25、行政1の計173会員と

なります。なお、1月から3月までの入会者は、例年通り年度内の会費を免除することにしました。(小瀬博之)

社会環境部会

1月の例会は、福田ビル3階にて、1月13日(金)に8名の参加にて開催しました。

理事会・事業運営委員会の報告と確認状況

1.午前：環境活動報告会

- 1) 役割分担で、部会メンバーは、タイムキーパー、写真撮影等を分担します。
- 2) 部会メンバーの発表は、部会の活動報告を板野代表、「パリ協定」と我々の対応と題して宮崎氏、クリーン川越への挑戦と題して武田氏が発表します。発表者は計12名で、発表時間は10分/1人となります。
- 3) 活動報告集は、計140ページほどで、部会の報告は18ページ程度になる見込みで、1月16日に入稿し、印刷致します。

2.午後：講演会

原村氏の基調講演、箕輪副部長の第三次環境基本計画の解説、小瀬理事長の環境行動計画の解説等の後、質問内容等を含め、討論を行う計画となっていることを確認しました。したがって毎年行ってきた「かわごえカフェ」はなしとなりました。

また、歳末まち美化活動の報告があり、幹事

さんの努力により年々参加者も増え、充実してきたとのことでした。

3.部会会計報告

予算策定時、環境講演会の予算で、講師費用、会場費等計上しましたが、講師は、埼玉県の主幹、会場は、南公民館としたため、出費がほとんどなく、剰余金が出ましたので、無理に使うことなく、返上することにしました。

4.次年度の事業計画他

基本的には、環境講演会、環境施設巡りを実施する。ただし、参加者募集が難しいので、実施時期、多くの人に参加していただける内容を吟味し、効果的な事業にする検討を行う。また部会メンバーの増員対策も引き続き検討推進することにしました。

2月の担当 司会：浜尾さん、投稿：原嶋となっています。

(部会代表：板野徹、報告：原嶋昇治)

自然環境部会

1月例会は1月13日(金)福田ビル3階にて9名の参加で開催されました。

1.活動報告

- ①「(仮称)川越市森林公園」計画地定例活動
9:30-12:30 12/12(月)15名参加 保全活動、1
2/26(月)13名参加 保全活動
- ②池辺公園定例活動 1/10(火) 7名参加 ごみ拾い、落枝・枯損木処理
- ③キノコ勉強会 12/19(月) 南文化会館(ジョイフル) 7名参加

2.協議事項

- ①市主催講座「生物多様性講座」協力について
- ②本紙コラム「川越の自然を訪ねて」の原稿について
- ③自然環境部会のポスターパネル作成について・・・「田んぼフォーラム」2/18に間に合うよう作成する。
- ④来年度の自然環境部会方針について
(自然環境部会代表 賀登環)

かわごえアジェンダ 21 推進委員会

かわごえアジェンダ 21 推進委員会で進めてきた「川越市環境行動計画」の作成ですが、1月13日（金）9:30-12:00の第11回作成委員会の活動で終了となりました。4名と事務局2名で、理事会に先立ち、川越市環境行動計画（原案）改定案を確認しました。まちのようす、環境に配慮した行動（チェックシート）、協働で取り組むプロジェクトの一部文言を修正しました。

2月25日（土）の第15回かわごえ環境フォーラムにおいて、いよいよ新たな「川越市環境行動計画」をお披露目します。川越市の望ましい環境像の実現に向けて、市民及び事業者・民間団体とこれらに所属する各自が環境行動を推進することを期待して同計画を作成しました。今後は再度、推進を主体に活動していきます。（小瀬博之）

【予告】かわごえ環境ネットの主催・出展・関連行事

【トピック①】「第15回かわごえ環境フォーラム」2月25日（土）プログラム

第15回かわごえ環境フォーラム

期日・場所：2月25日（土）ウェスタ川越

主催：かわごえ環境ネット、川越市

協賛：パイオニア株式会社、武州ガス株式会社、株式会社環境総合研究所、川木建設株式会社、第一生命株式会社川越支社

*いずれの部も予約不要、参加無料

【午前の部：環境活動報告会】9:30-12:00

1年間に実施された各自の環境活動について、当日発行する「かわごえ環境活動報告集」に基づいて、活動内容を報告します。

環境活動報告会プログラム

| | |
|----|---|
| 1 | ふくはら子どもエコクラブ：ヤマと畑はワンダーランド だーふくはら子どもエコクラブの活動報告2016ー |
| 2 | 大久保彦：川越市民の森のキノコⅡ |
| 3 | 宮崎誠：「パリ協定」と我々の対応 |
| 4 | 柏井喜代恵ほか（かわごえ里山イニシアチブ）：「人が つながり生きもの育む川越街づくり」～田んぼから広 がる共生の輪・豊かな暮らしデザイン～ |
| 5 | 武田侃蔵（クリーン&ハートフル川越）：ゴミがゴミを 呼ぶ 解決への模索と提言 |
| 6 | 矢口瞳ほか（東京農工大学）：落ち葉掃き、下刈り、常緑 樹除伐がコナラ二次林の植物種の多様性に与える影響 |
| 7 | 津田麻衣ほか（東洋大学）：東洋大学川越キャンパス「こ もれびの森」の植生と森林施業による環境の変化 |
| 8 | 成海啓誉ほか（東洋大学）：栽植密度・植え付け本数の 違いによる稲の生育の変化と収量の比較 |
| 9 | 佐藤加留磨ほか（東洋大学）：川越「昭和の街」におけ る街並みの変化と魅力的な要素の把握 |
| 10 | 田村浩一（初野建材工業）：市民の皆様に向けた住宅に 関する環境問題の啓発活動 |
| 11 | 板野徹（かわごえ環境ネット）：社会環境部会の活動報告 |
| 12 | 賀登環（かわごえ環境ネット）：自然環境部会の活動報告 |

9:10 受付開始（1階 南公民館 講座室1・2）

9:30-9:40 開会（司会：村上正明 かわごえ環境ネット理事）

9:40-11:50 環境活動報告

12:00 閉会

【午後の部：川越市環境行動計画策定記念講演会】13:30-16:00

川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ 21」（平成20年1月）が改定され、新たな「川越市環境行動計画」が今春策定されます。これを記念して講演会を開催します。

基調講演では、「川越の魅力を知る - 雑木林からの発信」という題目で、農家や里山等を題材にしたドキュメンタリー映画を撮り続けている映画監督の原村政樹さんに講演していただきます。また、今年度策定される同計画についての内容の解説と、講演者と飯島希（かわごえ環境ネット理事）との対談を行います（パネルディスカッションから変更）。

13:00 受付開始（1階 多目的ホールC・D）

13:30 開会（司会：飯島希 かわごえ環境ネット理事）

13:45-14:45 「望ましい環境像の実現に向けて - 第三次川越市環境基本計画と川越市環境行動計画」講師：箕輪信一郎（川越市環境部環境政策課長）・小瀬博之（かわごえ環境ネット理事長）

14:45-15:00 休憩

15:00-16:00 基調講演「川越の魅力を知る - 雑木

林からの発信」講師：原村政樹氏 映画監督

16:00-16:30 対談（原村政樹氏×飯島希）

16:30 閉会

【交流会】

午後の部終了後、原村政樹氏を囲んで交流会を開催します。会場は川越市西口近く、時間 17:

30-20:00 ごろまで。会費は 4,000 円ほど。

参加希望の方は、2月16日（木）までに、かわごえ環境ネット事務局に申し込みください。

かわごえ環境フォーラムの最新情報は、かわごえ環境ネットホームページ (<http://kawagoekankyo.net>) をご覧ください。

【トピック②】<後援>2月18日（土） 田んぼの生物多様性向上 10年プロジェクト全国集会 in 川越～生きもの育み雁の舞う里山・街づくり～ かわごえ里山イニシアチブ



マガン

主催：かわごえ里山イニシアチブ／ラムサール・ネットワーク日本

会場：ウェスタ川越（埼玉県川越市新宿町 1-17-17／川越駅西口より徒歩 5 分）

参加申込フォーム：<https://goo.gl/OmYGTh>

問い合わせ先：info@ramnet-j.org、Tel.&Fax.03-3834-6566（担当：後藤）

詳細：<http://www.ramnet-j.org/2017/01/information/3250.html>

プログラム

| | |
|-------------|---------------------------------------|
| 9:15-12:30 | エクスカーション（川越中心市街地・圃場などの見学、参加費 1,000 円） |
| 13:00-17:00 | 全国集会（基調講演、川越からの報告、各地からの報告ほか、参加費無料） |
| 17:00-18:00 | ポスターセッションと交流会 |

このイベントは、「かわごえ里山 2017 田んぼフォーラム」を兼ねて開催するものです。

ラムサール・ネットワーク日本（以下 RNJ）は、ラムサール条約および生物多様性条約の水田決議に基づく水田の生物多様性向上を、国際的・国内的に継続的に推進しています。

愛知ターゲットの達成目標年である 2020 年に向けて、田んぼの生物多様性向上をめざす「田んぼの生物多様性向上 10 年プロジェクト（略称：田んぼ 10 年プロジェクト）」行動計画を作成し、各地で地域交流会や全国集会を開催しそ

れを实践する仲間の拡大を求めて活動しています。

かわごえ里山イニシアチブ（以下、かわごえ里山）では、RNJ が取り組むこの「田んぼ 10 年プロジェクト」の行動計画にもとづいて活動を展開しており、このため生きものにやさしい米作りを支援し、みんなで生きものの賑わいを取り戻す活動を行っています。

川越は、古くから「初雁」の街として知られ、初雁城を始め、市内各地に初雁に因む文化が残され、1992 年には「雁（かり）」が市の鳥に指定されています。雁は豊かな田んぼを象徴する生き物で、かつては全国でその姿を見られ、川越市の伊佐沼でも記録されていますが、現在では宮城県北部などの限られた地域に追いやられてしまいました。

その雁を再び川越に呼び戻すことを未来の目標とし、その重要な生息地になっている田んぼの生物多様性の向上をめざす取組が拡大することを願いつつ、RNJ と共同主催で全国大会を川越で行うことにしました。

2020 年の愛知目標達成年まであと 3 年、この全国集会では、田んぼの生物多様性向上への関心が高く、また歴史・文化的にも自然との共生の強い川越市での取り組みを紹介すると同時に、田んぼの生物多様性向上に取り組む全国各地の人々が、これまでの成果や課題などを発表します。

全国集会は、3 部構成となっています。

第 1 部の「エクスカーション」では、川越の

会合

◆広報委員会 (2017年2月度)

日時：2月8日(水) 9:00-10:00

場所：ウェスタ川越2階市民活動・情報コーナー (川越市新宿町1-17-17)

*次回は3月8日(水) 9:00-10:00 同所

●社会環境部会 (2017年2月度)

日時：2月10日(金) 13:00-15:00

場所：福田ビル3階会議室 (川越市郭町1-2-3)

●自然環境部会 (2017年2月度)

日時：2月10日(金) 15:00-17:00

場所：福田ビル3階会議室

*両部会とも会員はどなたでも参加できます。

*両部会は、毎月第2金曜日 13:00-15:00、15:00-17:00 連続開催 (次回は3月10日(金) 同所)

◆事業運営委員会 (2016年度第11回)

日時：2月15日(水) 13:00-14:30

場所：川越市役所分室3階B会議室 (川越市元町1-3-1)

*次回は3月15日(水) 9:00-10:00、未定

◆理事会 (2016年度第10回)

日時：2月15日(水) 14:30-16:00

場所：川越市役所分室3階B会議室

*次回は3月15日(水) 10:00-12:00、未定

自然環境部会主催行事

★「(仮称)川越市森林公園」計画地 植物調査・保全作業 (毎月第2、第4月曜日)

日時：2月13日・2月27日・3月13日(月)

集合：9:30 川越南文化会館(ジョイフル)(川越市今福1295-2) 12:30まで

問い合わせ:賀登 (Tel.049-234-9366)

★池辺公園定例活動

日時：2月7日・3月7日(火) 9:00-12:00

場所：池辺公園 (川越市池辺1302)

問い合わせ：菅野

★キノコ学習会

日時：2月17日(金) 9:30-12:30

場所：南文化会館(ジョイフル)

問い合わせ：賀登 (Tel.049-234-9366)

【予告】会員・関係団体の主催・関連行事

NPO 法人武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子 (Tel.&Fax.049-224-9118, foresth@nifty.com)

◎森林公園かんさつ会 (考える会主催)

期日：2月19日(日)・2月28日(火)

集合・時間：国営武蔵丘陵森林公園南入口前休憩所(入園前受付) 10:20 集合 15:00 ごろ終了解散

入園料要、参加費：200円、お弁当持参(レストランもあります)、雨天決行

冬越しに訪れた野鳥と越冬中のオオムラサキ

(幼虫)の調査を行います。

◎自然観察会 (公園主催・考える会協力)

期日：3月19日(日)

集合・時間：国営武蔵丘陵森林公園南口(入園後受付) 9:50 集合、14:30 頃終了解散

入園料要、昼食持参(レストランもあります) 春の野草(スミレの花)や野鳥のさえずりを楽しみます。また水辺の生き物を観察します。

みなみかぜ いきいきたんぼの会 (川越生物多様性有機農法で地域づくりに取り組む会)

問い合わせ：社会福祉法人健友会 地域交流センターみなみかぜ 担当：佐藤 (Tel.049-234-8500[9:00-17:00], Fax.049-239-5646, E-mail: tanbo373@yahoo.co.jp, 350-0807 埼玉県川越市吉田204-2)

いつからでも、誰でも参加でき、活動の一回 体験も可です。体験だけでもしてみませんか、

楽しいことうけあいですよ♪ 田んぼ活動でいきいきしたいあなたを求めています！

◎農作業 金曜日の午前中 (10:00-12:00)

期日：2月17日・24日 (金)

場所：地域交流センターに集合、農作業は近隣の田んぼ

◎月例会

日時：2月10日 (金) 10:00-12:00

場所：地域交流センターホール

◎「田んぼの生物多様性向上 10年プロジェクト全国集会 in 川越」写真展示

日時：2月18日 (土) 13:00-18:00

場所：ウエスタ川越

(詳細は本紙8ページ、トピック②参照)

かわごえ里山イニシアチブ

問い合わせ：増田純一 (E-mail: kawagoesatoyama@gmail.com, Tel./Fax.049-234-5269)

「かわごえ里山イニシアチブ」では、生物多様性育む田んぼの保全を目的に、みんなで連携して無農薬による米作りを支援し、生きものの賑わいを取り戻す活動を行っています。

◎「田んぼの生物多様性向上 10年プロジェクト全国集会 in 川越」～生きもの育み雁の舞う里山・街づくり～

日時：2月18日 (土) 9:15-12:30, 13:00-18:00

(詳細は本紙8ページ、トピック②参照)

場所：ウエスタ川越

◎有機稲作ポイント研修会 (第1回)

期日：3月18日 (土)

内容：座学 (詳細は本紙3月号掲載)

*第2回は4月22日 (土) 開催予定

◎2017 生きもの育む田んぼプロジェクト～小江戸川越・初雁の里で楽しい農園ライフ!!～説明会

日時：3月4日 (土) 13:00-15:00

場所：北部地域ふれあいセンター (川越市山田1578-1)

川越市福田での2年目の取組です。会員を募集します。詳しくはFacebookページで。

福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子 (Tel.049-246-9319)

◎おいしく・楽しく農業体験

日時：2月11日・3月11日 (土) 9:30-12:30 ごろ

場所：明見院 (今福677) 近く

内容：農作業 (B級品のお土産付き)

会費：保険代100円、クラブ員1家族1,000円 (年間)

2016-2017年度予定表

| 月 | 日 | 活動内容予定 |
|---|----|---------------|
| 2 | 11 | 雑木林の手入れ |
| 3 | 11 | 同上 あそぼうパン、スープ |
| 4 | 8 | 大根畑の片付け他 |
| 5 | 13 | 枝豆の植え付け他 |
| 6 | 10 | 人参畑の片付け他 |

東洋大学小瀬研究室 (こもれびの森・里山支援隊)

問い合わせ：小瀬博之 (E-mail: komorebisatoyama@gmail.com, Tel./Fax.049-239-1532)

今年度の活動は2月で終了となります。

◎こもれびの森・里山支援隊 森林整備施業

日時：2月19日 (日) 8:30 集合-12:00, 12:45-15:00 (解散16:00) (荒天中止)

集合場所：東洋大学川越キャンパス4号館こも

れびの道側入口 (川越市鯨井2100)

参加費：無料

内容：伐採枝等のチップ化、手鋸、剪定ばさみ等を用いた小径木の下刈り、伐採など

持ち物：汚れてもよい服装、靴、軍手等、手ぬぐ

い・バンダナ、タオル、飲み物、弁当など、あれば自前の道具
申込・問い合わせ：開催日2日前までにご連絡

*開催案内 (<http://ameblo.jp/komorebi-satoyama>)
*中止連絡当日 6:30 (<https://twitter.com/toyokomorebi>)
*報告 (<https://www.facebook.com/komorebisatoyama>)

クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：渡辺利衛 (Tel&Fax.049-242-4322)・武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

◎「やめましょう！歩きタバコ・ポイ捨て・自転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第1火曜日・第3木曜日

日時：2月7日(火)・16日(木)・3月7日(火)・16日(木) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで

②第2日曜日

日時：2月12日・3月12日(日) 9:30-11:00

本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、中央公民館でごみまとめ

③第4土曜日

日時：2月25日・3月25日(土) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅まで。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

◎川の国・新河岸川市内流域の清掃

原則として第4日曜日 9:00 より2時間。参加できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、実施日の3日前までに武田 (Tel.090-2521-5770) へご連絡ください。

①2月26日(日) 9:00-11:00

新赤間川の杉下橋から琵琶橋まで。川の中や土手など清掃、美化のため多数参加を。分別して、オアシス裏に集め解散。

②3月26日(日) 9:00-11:00

新河岸川広域景観づくり連絡会との春季一斉清掃活動の一環。野田の起点から養老橋までの6か所で。多数参加希望。22日までに連絡ください。参加場所相談して割り振り。

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：笠原啓一 (Tel.049-222-0957)、当日の携帯電話連絡 (Tel.080-6584-3010)

◎伊佐沼でバードウォッチング

(毎月第2日曜日、小雨決行)

集合：10:00 伊佐沼西岸蓮見橋近くのあずまや
持ち物：筆記用具・あれば野鳥図鑑・双眼鏡・飲み物

参加費：一般 300円、高校生以下 100円 (保険代・資料代)

解散：集合場所にて 12:00 ごろ

①2月12日(日) 10:00-12:00

沼は全面氷結しています。カモたちは氷の上

で休んでいます。繁殖地に帰る前に、相手を決めて2羽で行動をしています。林の木は葉を落として小鳥たちを探しやすくなっています。冬鳥たちに会えるのもあとわずかです。

②3月12日(日) 10:00-12:00

陽の光、鳥に、植物に春を感じます。鳥はさえずり、木や草は芽やつぼみがふくらみ始めました。早い春を楽しみましょう。

広報委員会からのお知らせ

●かわごえ環境ネット会員募集

かわごえ環境ネットでは、会員を随時募集しています。会員になると次のサービスを受けることができます。

1. 月刊かわごえ環境ネット(毎月発行)、その他かわごえ環境ネットからのお知らせの郵送
2. イベント情報、会員情報の掲載(郵送添付、会員通信、ホームページ)

3. かわごえ環境ネットが主催する事業（ワークショップ、施設見学会、講演会、勉強会など）への出展や参加

4. 総会、専門委員会への参加

年会費は個人会員 1,000 円、団体会員 2,000 円です（3 月までに新たに会員となった方は、年度内の会費を免除します）。詳細は、本会事務局に問い合わせるか、Web サイトをご覧ください（<http://kawagoekankyo.net>）。

●本紙への原稿投稿を受けつけています

2017 年 3 月号（No.125, 2 月末～3 月上旬発行）の掲載原稿は、2 月 15 日（水）締切です。原稿と写真は電子データで編集担当共有のメーリングリスト（koho@ml.kawagoekankyo.net）にお送りください。メーリングリストは事前登録が必要です。未登録の方は事務局に問い合わせください。メールを使用していない方は、かわごえ環境ネット事務局（環境政策課、川越市役所本庁舎 5 階）に提出してください。

●入稿に際してのお願い

編集をより効率的に進められるよう、入稿の際に次の事項にご協力いただければ幸いです。

①所定のテンプレートに入力を

Word 形式のテンプレートを用意しています。そちらを使っただけだと効率的に編集ができません。入用の方は広報委員会にご連絡ください（koho@kawagoekankyo.net）。

②文字の入力方法を統一的に

英数字はすべて半角で入力をお願いします。「()」「:」は原則として全角を用いていますが、時刻表示の「:」は半角を用いています。

③図表や写真にはタイトルをつけて

読者が状況を把握するのに役立ちます。

④画像は添付ファイルで提出を

長辺を「800 ピクセル」程度にサイズを小さくした上で、ファイルを別途添付して提出してください。Word に貼り付けずにタイトルがわかるようにしていただければレイアウトします。

⑤原稿の入稿期限（毎月 15 日）にご協力を

原稿が揃わないと効率よく作業できません。

月末発行を行うため、ご協力ください。

●インターネットでの情報発信

1.本紙がカラーで見られます

本会ホームページでは、バックナンバーを含めてカラーで本紙 PDF ファイルが見られます。スマートフォンにも最適化されています。ご覧ください。（<http://kawagoekankyo.net>）

2.Twitter でかわごえ環境ネットをフォロー

本会 Twitter (@kawagoekankyo) は、ブログの更新と連動してツイートします。Twitter にユーザー登録してぜひフォローしてください。<https://twitter.com/kawagoekankyo>

3.Facebook ページ「いいね！」してください

本会は、Facebook でも積極的に情報発信しています。かわごえ環境ネットからのお知らせだけでなく、メンバー間での情報共有にも活用できます。まずは Facebook に登録していなくてもご覧いただけますが、ぜひアカウント登録を。<https://www.facebook.com/kawagoekankyonet>



QR Web サイト



Twitter



Facebook ページ

●おことわり

本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できる各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。

イベントカレンダー (2月5日~3月29日)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|--------------------------------------|--|--|--|--|--|
| 2/5 | 2/6 | 2/7 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎13:30 まち美化啓発運動 | 2/8 ◆9:00 広報委員会 | 2/9 | 2/10 ◎10:00 月例会 (みなみかぜ) ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会 | 2/11 建国記念の日 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験 |
| 2/12 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐召でバードウォッチング ◎10:25 川でつながる発表会 | 2/13 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地調査・保全作業 | 2/14 | 2/15 ◆13:00 事業運営委員会 ◆14:30 理事会 ○本紙3月号投稿期限 | 2/16 ◎13:30 まち美化啓発運動 | 2/17 ★9:30 キノコ学習会 ◎10:00 農作業 (みなみかぜ) | 2/18 ◎9:15,13:00 田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト全国集会在川越 |
| 2/19 ◎8:30 森林整備事業(こもれびの森) ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会 | 2/20 | 2/21 | 2/22 | 2/23 | 2/24 ◎10:00 農作業 (みなみかぜ) | 2/25 ★9:30,13:30 かわごえ環境フォーラム ◎13:30 まち美化啓発活動 |
| 2/26 ◎9:00 新河岸川市内流域清掃 | 2/27 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地調査・保全作業 | 2/28 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会 | 3/1 | 3/2 | 3/3 | 3/4 ◎13:00 生きもの育む田んぼプロジェクト説明会 |
| 3/5 | 3/6 | 3/7 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎13:30 まち美化啓発運動 | 3/8 ◆9:00 広報委員会 | 3/9 | 3/10 ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会 | 3/11 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験 |
| 3/12 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐召でバードウォッチング ◎13:00 荒川流域再生シンポジウム | 3/13 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地調査・保全作業 | 3/14 | 3/15 ◆9:00 事業運営委員会 ◆10:00 理事会 ○本紙4月号投稿期限 | 3/16 ◎13:30 まち美化啓発運動 | 3/17 | 3/18 ◎10:00 有機稲作ポイント研修会(北部地域ふれあいセンター) |
| 3/19 ◎9:50 武蔵丘陵森林公園自然観察会 | 3/20 春分の日 | 3/21 | 3/22 | 3/23 | 3/24 | 3/25 ◎13:30 まち美化啓発活動 |
| 3/26 ◎9:00 新河岸川市内流域清掃 | 3/27 | 3/28 | 3/29 | ★: 会員内外対象の公開・出展・後援イベント ●: 会員全員が対象の総会・部会・イベント ◆: 理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎: 会員主催のイベント等 ○: その他 詳細は個別の記事をご覧ください | | |

月刊 かわごえ環境ネット 2017年2月号 No.124

発行日 2017年2月3日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会

事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

かわごえ環境ネットホームページ <http://kawagoekankyo.net/>